

## 2023年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年5月10日  
東

上場会社名 トーソー株式会社 上場取引所  
コード番号 5956 URL <http://www.toso.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 前川 圭二  
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 森木 圭子 (TEL) 03-3552-1211  
定時株主総会開催予定日 2023年6月28日 配当支払開始予定日 2023年6月29日  
有価証券報告書提出予定日 2023年6月29日  
決算補足説明資料作成の有無 : 無  
決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2023年3月期の連結業績(2022年4月1日~2023年3月31日)

## (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	21,298	2.1	719	△8.3	752	△8.8	367	△31.0
2022年3月期	20,861	△2.6	785	△28.5	825	△27.7	531	△29.2

(注) 包括利益 2023年3月期 412百万円(△40.9%) 2022年3月期 697百万円(△26.8%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年3月期	40.92	—	2.7	3.7	3.4
2022年3月期	59.44	—	4.1	4.0	3.8

(参考) 持分法投資損益 2023年3月期 ー百万円 2022年3月期 ー百万円

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	20,469	13,613	66.2	1,508.92
2022年3月期	20,502	13,278	64.5	1,476.41

(参考) 自己資本 2023年3月期 13,545百万円 2022年3月期 13,218百万円

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年3月期	606	△581	△653	3,275
2022年3月期	1,332	△564	△839	3,813

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭			
2022年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00	89	16.8	0.7
2023年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00	89	24.4	0.7
2024年3月期(予想)	—	5.00	—	5.00	10.00		—	

## 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	21,800	2.4	550	△23.6	580	△22.9	350	△4.6	39.12

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
 新規 一社（社名）－ 、除外 一社（社名）－

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無  
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期	10,000,000株	2022年3月期	10,000,000株
② 期末自己株式数	2023年3月期	1,023,332株	2022年3月期	1,047,098株
③ 期中平均株式数	2023年3月期	8,969,221株	2022年3月期	8,946,170株

(注) 1株当たり当期純利益(連結)の算定の基礎となる株式数については、添付資料P.16「1株当たり情報」をご覧ください。

(参考) 個別業績の概要

1. 2023年3月期の個別業績（2022年4月1日～2023年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	19,812	0.8	547	△21.6	597	△19.9	369	△53.7
2022年3月期	19,658	△3.4	698	△26.7	746	△24.1	796	22.6
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2023年3月期	41.14		—					
2022年3月期	89.07		—					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円		
2023年3月期	18,989	12,353	12,353	65.1	1,376.13	
2022年3月期	19,202	12,065	12,065	62.8	1,347.62	

(参考) 自己資本 2023年3月期 12,353百万円 2022年3月期 12,065百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載した予想数値は現時点で入手可能な情報に基づいて算出しており、実際の業績は今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.4「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	13
(継続企業の前提に関する注記) .....	13
(会計方針の変更) .....	13
(セグメント情報等) .....	13
(1株当たり情報) .....	16
(重要な後発事象) .....	16

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響が残る中、行動制限の緩和等により経済活動に持ち直しの動きも見られましたが、感染の再拡大やウクライナ情勢の長期化、資源・エネルギー価格の高騰、急激な為替変動など、依然として景気の先行きは不透明な状況が続きました。

当社グループ事業に関連の深い建設市場におきましては、非住宅向けの建築着工床面積は増加傾向にて推移したものの、新設住宅着工戸数は持家を中心に減少に転じたことに加え、世界的な原材料価格の高騰や物価上昇など、取り巻く経営環境は依然として厳しい状況が続きました。

このような環境の下で、当社グループは「Vision2025」第2フェーズ（2020～2023年度）の3期目として、引き続き主力の住宅分野の深耕とあわせて、非住宅分野や海外事業、新規分野への営業活動を展開し、成長戦略を推進しました。

これらの結果、当連結会計年度における売上高は21,298百万円(前期比2.1%増加)、営業利益は719百万円(前期比8.3%減少)、経常利益は752百万円(前期比8.8%減少)、親会社株主に帰属する当期純利益は367百万円(前期比31.0%減少)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### (室内装飾関連事業)

室内装飾関連事業においては、新製品の発売に加え、「トソーウインドウファッションフェア」や「with Curtains」といったイベント開催等、営業活動の強化を行いました。また、非住宅分野や海外での販売が前期を上回ったことや、カーテンレールの価格改定による寄与もあり、売上高は20,860百万円(前期比1.9%増加)となりました。セグメント利益については、原材料価格の高騰や営業活動費用の増加等が影響し、702百万円(前期比8.7%減少)となりました。

#### (その他)

その他の事業では、ステッキ等の福祉用品の販売活動や原価低減等を推進しました。段階的な行動制限の緩和等による経済活動の持ち直しが進む中、取引先との取り組み強化等の販売活動推進により、売上高は437百万円(前期比10.8%増加)、セグメント利益は17百万円(前期比9.2%増加)となりました。

(注) セグメント別の記載において、売上高については「外部顧客への売上高」について記載しております。

### (2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産については、電子記録債権、原材料及び貯蔵品等の増加があったものの、現金及び預金、退職給付に係る資産等の減少により、前連結会計年度末と比較して32百万円減少し、20,469百万円となりました。

負債については、電子記録債務、繰延税金負債等の増加があったものの、1年内返済予定の長期借入金等の減少により、前連結会計年度末と比較して366百万円減少し、6,856百万円となりました。

純資産については、退職給付に係る調整累計額等の減少があったものの、利益剰余金等が増加したことにより、前連結会計年度末と比較して334百万円増加し、13,613百万円となりました。

当連結会計年度末における当社グループの財政状態は、1年内返済予定の長期借入金等の減少により流動比率は263.0%（前期末246.3%）となっております。また自己資本比率は、66.2%（前期末64.5%）となっております。

目標とする経営指標としている自己資本当期純利益率（ROE）は、2.7%（前期末4.1%）となっております。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物は、営業活動、投資活動、財務活動によるキャッシュ・フロー等の合計が前連結会計年度末に比べ537百万円減少し、3,275百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、606百万円の収入(前連結会計年度は1,332百万円の収入)となりました。売上債権の増加による支出165百万円、たな卸資産の増加による支出257百万円があったものの、税金等調整前当期純利益751百万円、減価償却費525百万円があったことによるものです。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、581百万円の支出(前連結会計年度は564百万円の支出)となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出441百万円、無形固定資産の取得による支出54百万円があったことによるものです。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、653百万円の支出(前連結会計年度は839百万円の支出)となりました。これは主に長期借入金の返済による支出474百万円があったことによるものです。

なお、当社グループのキャッシュ・フロー指標のトレンドは、下記のとおりであります。

	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期
自己資本比率 (%)	57.4	56.4	60.9	64.5	66.2
時価ベースの自己資本比率 (%)	24.3	21.6	23.9	22.2	22.8
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	3.2	1.6	2.0	1.5	2.3
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	33.9	57.0	45.7	62.0	30.0

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

※各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

※株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。

※営業キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。

※有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

※利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

#### (4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症による行動制限の緩和等により、経済活動の緩やかな持ち直しが期待されますが、長期化するウクライナ情勢の動向や、世界的な金融引き締めによる海外景気の下振れリスク等もあり、依然として先行き不透明な状況が続くものと予想されます。

当社グループといたしましては、経営ビジョン「Vision2025」の実現に向け、引き続き新製品開発力や市場への対応力の強化に取り組んでまいります。中長期の展望では、住宅分野の深耕とあわせて需要の拡大が見込まれる宿泊施設をはじめとした非住宅分野の取り込みを進め、アジアを中心とした海外販売の強化や当社グループの保有技術を活用した用途開発、ステッキ等福祉用品等の新規分野でのビジネス領域拡大に取り組み、持続的な企業成長を図ってまいります。また、原価低減、総費用低減の徹底を図り、高収益体質への転換と競争力強化に取り組んでまいります。

#### 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で財務諸表を作成する方針であります。なお、IFRS(国際財務報告基準)の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,064,582	3,587,062
受取手形	650,665	504,407
売掛金	3,932,238	4,099,247
電子記録債権	2,805,477	2,972,810
商品及び製品	1,283,302	1,368,781
仕掛品	236,596	253,161
原材料及び貯蔵品	1,785,579	2,001,488
その他	614,832	634,354
貸倒引当金	△6,370	△6,754
流動資産合計	15,366,905	15,414,559
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,290,792	5,389,329
減価償却累計額	△4,464,136	△4,574,487
建物及び構築物(純額)	826,655	814,842
機械装置及び運搬具	3,858,315	4,104,328
減価償却累計額	△3,346,966	△3,601,999
機械装置及び運搬具(純額)	511,349	502,328
工具、器具及び備品	4,320,395	4,353,210
減価償却累計額	△4,121,935	△4,143,462
工具、器具及び備品(純額)	198,459	209,747
土地	1,217,906	1,217,906
リース資産	210,405	95,105
減価償却累計額	△159,320	△77,576
リース資産(純額)	51,085	17,529
使用権資産	43,642	22,938
建設仮勘定	44,314	94,996
有形固定資産合計	2,893,411	2,880,288
無形固定資産		
投資その他の資産	317,447	298,177
投資有価証券	581,459	646,796
長期貸付金	361	20,487
退職給付に係る資産	834,506	717,202
繰延税金資産	102,016	97,082
その他	410,043	399,104
貸倒引当金	△4,118	△4,132
投資その他の資産合計	1,924,269	1,876,542
固定資産合計	5,135,129	5,055,008
資産合計	20,502,034	20,469,568

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	872,899	907,944
電子記録債務	1,831,135	1,934,111
短期借入金	1,276,020	1,268,700
1年内返済予定の長期借入金	474,500	40,000
リース債務	62,480	36,597
未払金	618,247	662,917
未払費用	541,618	465,625
未払法人税等	151,871	106,001
未払消費税等	41,930	28,087
その他	367,394	411,574
流動負債合計	6,238,098	5,861,559
固定負債		
長期借入金	40,000	-
長期リース債務	40,720	4,919
繰延税金負債	192,805	306,946
退職給付に係る負債	360,288	319,464
資産除去債務	131,255	132,278
その他	220,245	231,392
固定負債合計	985,315	995,001
負債合計	7,223,413	6,856,561
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,170,000	1,170,000
資本剰余金	1,348,960	1,349,707
利益剰余金	10,539,140	10,816,509
自己株式	△485,454	△474,437
株主資本合計	12,572,646	12,861,778
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	192,677	240,434
繰延ヘッジ損益	262,471	211,481
為替換算調整勘定	43,057	215,256
退職給付に係る調整累計額	147,265	16,124
その他の包括利益累計額合計	645,471	683,296
非支配株主持分	60,503	67,931
純資産合計	13,278,620	13,613,006
負債純資産合計	20,502,034	20,469,568



## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
売上高	20,861,413	21,298,357
売上原価	12,064,330	12,658,319
売上総利益	8,797,083	8,640,038
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	1,800,428	1,767,874
広告宣伝費	310,645	385,055
販売促進費	249,753	254,150
貸倒引当金繰入額	△354	397
役員報酬	111,685	119,208
従業員給料及び手当	2,367,988	2,398,705
従業員賞与	546,122	449,169
退職給付費用	78,180	23,135
福利厚生費	584,092	593,375
減価償却費	320,912	195,860
賃借料	491,025	507,862
旅費及び交通費	272,098	299,053
研究開発費	21,899	21,817
その他	857,299	904,411
販売費及び一般管理費合計	8,011,779	7,920,077
営業利益	785,304	719,961
営業外収益		
受取利息	8,086	9,909
受取配当金	18,959	21,606
為替差益	9,908	-
保険解約返戻金	-	8,061
スクラップ売却益	12,010	15,972
その他	15,308	14,754
営業外収益合計	64,273	70,304
営業外費用		
支払利息	20,347	19,371
為替差損	-	13,287
その他	4,162	4,987
営業外費用合計	24,509	37,647
経常利益	825,068	752,617
特別利益		
固定資産売却益	3,909	15
投資有価証券売却益	1,630	-
特別利益合計	5,540	15
特別損失		
固定資産売却損	1,792	25
固定資産除却損	3,851	1,445
特別損失合計	5,643	1,471
税金等調整前当期純利益	824,965	751,161

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
法人税、住民税及び事業税	256,025	188,848
法人税等調整額	35,609	193,153
法人税等合計	291,635	382,001
当期純利益	533,329	369,159
非支配株主に帰属する当期純利益	1,561	2,142
親会社株主に帰属する当期純利益	531,768	367,017

## 連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
当期純利益	533,329	369,159
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△10,869	47,757
繰延ヘッジ損益	95,059	△50,989
為替換算調整勘定	121,673	177,099
退職給付に係る調整額	△41,767	△130,756
その他の包括利益合計	164,095	43,110
包括利益	697,425	412,270
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	692,620	404,842
非支配株主に係る包括利益	4,804	7,428

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,170,000	1,347,410	10,096,794	△495,353	12,118,851
当期変動額					
剰余金の配当			△89,422		△89,422
親会社株主に帰属する当期純利益			531,768		531,768
自己株式の取得		△24		△325	△349
自己株式の処分		1,574		10,224	11,798
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	1,549	442,345	9,898	453,794
当期末残高	1,170,000	1,348,960	10,539,140	△485,454	12,572,646

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	203,547	167,412	△75,517	189,177	484,618	55,699	12,659,169
当期変動額							
剰余金の配当							△89,422
親会社株主に帰属する当期純利益							531,768
自己株式の取得							△349
自己株式の処分							11,798
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△10,869	95,059	118,575	△41,911	160,852	4,804	165,656
当期変動額合計	△10,869	95,059	118,575	△41,911	160,852	4,804	619,451
当期末残高	192,677	262,471	43,057	147,265	645,471	60,503	13,278,620

当連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,170,000	1,348,960	10,539,140	△485,454	12,572,646
当期変動額					
剰余金の配当			△89,648		△89,648
親会社株主に帰属する当期純利益			367,017		367,017
自己株式の取得				△338	△338
自己株式の処分		746		11,355	12,102
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	746	277,368	11,017	289,132
当期末残高	1,170,000	1,349,707	10,816,509	△474,437	12,861,778

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	192,677	262,471	43,057	147,265	645,471	60,503	13,278,620
当期変動額							
剰余金の配当							△89,648
親会社株主に帰属する当期純利益							367,017
自己株式の取得							△338
自己株式の処分							12,102
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	47,757	△50,989	172,198	△131,141	37,825	7,428	45,253
当期変動額合計	47,757	△50,989	172,198	△131,141	37,825	7,428	334,386
当期末残高	240,434	211,481	215,256	16,124	683,296	67,931	13,613,006

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	824,965	751,161
減価償却費	718,882	525,968
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△354	397
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	27,266	△27,650
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△24,390	△23,488
受取利息及び受取配当金	△27,046	△31,515
支払利息	20,347	19,371
投資有価証券売却損益 (△は益)	△1,630	-
固定資産売却損益 (△は益)	△2,117	10
固定資産除却損	3,851	1,445
売上債権の増減額 (△は増加)	400,146	△165,631
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△81,128	△257,736
仕入債務の増減額 (△は減少)	20,591	128,462
未払金の増減額 (△は減少)	△93,176	36,355
未払費用の増減額 (△は減少)	△32,215	△80,499
その他	△148,333	△46,732
小計	1,605,657	829,919
利息及び配当金の受取額	27,046	31,515
利息の支払額	△21,481	△20,241
法人税等の支払額	△278,581	△234,624
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,332,640	606,569
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△498,646	△441,356
有形固定資産の売却による収入	31,506	1,282
無形固定資産の取得による支出	△51,443	△54,431
投資有価証券の取得による支出	△7,358	△8,599
投資有価証券の売却による収入	7,654	-
貸付けによる支出	△283	△19,985
貸付金の回収による収入	226	221
定期預金の預入による支出	△404,613	△528,251
定期預金の払戻による収入	378,847	477,954
差入保証金の差入による支出	△9,094	△3,860
差入保証金の回収による収入	3,316	4,081
その他	△14,274	△8,596
投資活動によるキャッシュ・フロー	△564,163	△581,543
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△199,000	△25,000
リース債務の返済による支出	△78,401	△64,156
長期借入金の返済による支出	△472,750	△474,500
配当金の支払額	△89,422	△89,648
財務活動によるキャッシュ・フロー	△839,573	△653,304
現金及び現金同等物に係る換算差額	64,569	90,845
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△6,527	△537,432
現金及び現金同等物の期首残高	3,819,886	3,813,358
現金及び現金同等物の期末残高	3,813,358	3,275,926

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社の取り扱う製品・サービスは、経済的特徴が類似していることなどにより、「室内装飾関連事業」に集約して報告セグメントとしております。

「室内装飾関連事業」は、カーテンレール、インテリアブラインド、ロールスクリーン、ローマンシェード、アコーディオン式間仕切等の室内装飾関連品の製造仕入販売を行っております。

当社において、当事業の売上高の占める割合は、90%以上となっております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。セグメント間の販売取引については、原則として市場価格、取引先の総原価および当社の希望価格に基づいて交渉の上、決定しております。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報  
前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント		その他 (注) 1	合計	調整額	連結財務諸表 計上額(注) 2
	室内装飾 関連事業	計				
売上高						
外部顧客への売上高	20,466,428	20,466,428	394,985	20,861,413	—	20,861,413
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	115	115	△115	—
計	20,466,428	20,466,428	395,100	20,861,529	△115	20,861,413
セグメント利益	769,070	769,070	16,234	785,304	—	785,304
セグメント資産	20,314,666	20,314,666	187,368	20,502,034	—	20,502,034
その他の項目						
減価償却費	718,328	718,328	553	(注) 3 718,882	—	(注) 3 718,882
減損損失	—	—	—	—	—	—
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	591,334	591,334	—	591,334	—	591,334

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ステッキ等の福祉用品の開発、販売を行っております。  
2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。  
3. 減価償却費には、長期前払費用の償却額12,241千円が含まれております。

当連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント		その他 (注) 1	合計	調整額	連結財務諸表 計上額(注) 2
	室内装飾 関連事業	計				
売上高						
一時点で移転される財	20,860,695	20,860,695	437,662	21,298,357	—	21,298,357
一定の期間にわたり移転される財	—	—	—	—	—	—
顧客との契約から生じる収益	20,860,695	20,860,695	437,662	21,298,357	—	21,298,357
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	20,860,695	20,860,695	437,662	21,298,357	—	21,298,357
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	358	358	△358	—
計	20,860,695	20,860,695	438,020	21,298,715	△358	21,298,357
セグメント利益	702,231	702,231	17,730	719,961	—	719,961
セグメント資産	20,281,211	20,281,211	188,357	20,469,568	—	20,469,568
その他の項目						
減価償却費	525,968	525,968	—	(注) 3 525,968	—	(注) 3 525,968
減損損失	—	—	—	—	—	—
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	476,576	476,576	—	476,576	—	476,576

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ステッキ等の福祉用品の開発、販売を行っております。  
2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。  
3. 減価償却費には、長期前払費用の償却額13,333千円が含まれております。



## 【関連情報】

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

## 1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

## (2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	インドネシア	上海	合計
2,667,848	181,308	44,254	2,893,411

## 3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%を超える相手先がないため、記載はありません。

当連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

## 1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

## (2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	インドネシア	上海	合計
2,651,869	204,856	23,563	2,880,288

## 3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%を超える相手先がないため、記載はありません。

## 【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

該当事項はありません。

## 【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

## 【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
1株当たり純資産額	1,476円41銭	1,508円92銭
1株当たり当期純利益	59円44銭	40円92銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 算定上の基礎

## (1) 1株当たり純資産額

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	13,278,620	13,613,006
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	60,503	67,931
(うち非支配株主持分(千円))	(60,503)	(67,931)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	13,218,117	13,545,075
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数(千株)	8,952	8,976

## (2) 1株当たり当期純利益

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	531,768	367,017
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	531,768	367,017
普通株式の期中平均株式数(千株)	8,946	8,969

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。